

沖縄公庫は「第5回 創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」 (主催:日本政策金融公庫)を後援します。

沖縄振興開発金融公庫(理事長:川上 好久)は、日本政策金融公庫(総裁:細川 興一)が開催する、全国の高校生を対象にしたビジネスプラン・グランプリを後援します。

エントリー受付は平成29年7月3日(月)から平成29年9月15日(金)まで、最終審査会は平成30年1月7日(日)東京大学において開催されます。

前回は、高等学校教育におけるアクティブラーニングの浸透を受けて、過去最高となる324校・2,662件(うち沖縄県内から10校・35件)の応募があり、兵庫県立播磨農業高等学校、沖縄県立美来工科高等学校、沖縄県立コザ高等学校、沖縄県立美里高等学校、沖縄県立中部農林高等学校のプラン「播磨とコザの高校生が“創るマチ” Start up Project! ~地域の“食”と“農”を未来につなぐ~」がファイナリストに選出され、優秀賞を受賞しております。

前回7校の高校に実施した「出張授業」を今回も実施します。「出張授業」は、沖縄公庫の職員が、希望される県内の高校を訪問し、無料でビジネスプラン作成をサポートするものです。また、無料オンライン講座「gacco(ガッコ)」(<http://gacco.org/>)の本グランプリ推奨講座も引き続き開講される予定です。

なお、第4回の最終審査会の模様については、本グランプリの公式Facebookページも開設されています。本グランプリに関する情報が随時配信されますので、ご注目ください。

沖縄公庫は、起業を増やし、活力溢れる日本を創っていくために、これからも「自ら考え、行動する力」を育む「起業教育」の推進に取り組んでいきます。

【開催概要】

| | | |
|-------------|--|---|
| 名 称 | 第5回「創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」 | |
| 募 集 内 容 | 若者ならではの自由な発想や創造力を活かした次のプラン ・人々の生活や世の中の仕組みをより良いものに変えるビジネスプラン ・地域の課題や環境問題などの社会的な課題を解決するビジネスプラン | |
| 応 募 資 格 | 全国の高校(中等教育学校後期課程を含む)の生徒からなるグループまたは個人 | |
| 審 査 項 目 | ①商品・サービス、②顧客、③経営資源(ヒト、モノ、技術等)、④収支計画 | |
| サ ポ ー ト | 希望する高校向けに「出張授業」等を無料で実施し、プラン作成をサポート | |
| ス ケ ジ ュ ー ル | 平成29年4月 平成29年7月3日(月) 平成29年9月15日(金) 平成29年10月11日(水) 平成29年12月上旬 | 出張授業開始 エントリー開始 エントリーシート提出期限 ビジネスプランシート提出期限 ファイナリスト10組決定 |
| 最 終 審 査 会 | (日程) | 平成30年1月7日(日) |
| | (場所) | 東京大学伊藤謝恩ホール(東京大学本郷キャンパス内) |
| | (表彰) | グランプリ、準グランプリ、審査員特別賞等を授与 |

【問合せ先】

融資第二部生衛・創業融資班 TEL 098 (941) 1830 (担当:安慶名)
企画調査部業務企画課 TEL 098 (941) 1740 (担当:新里)

(参考1) 前回開催結果

第4回「創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」開催結果

エントリー総数 324 校【2,662 件】
(うち県内 10 校【35 件】)

出張授業実施先 241 校
(うち県内 7 校)

【最終審査結果】(平成 29 年 1 月 8 日(日) 東京大学伊藤謝恩ホール)

| 受賞 | 高校名 | プランタイトル |
|--------|--|------------------------------------|
| グランプリ | 大阪府立三国丘高等学校 | ビビック ～安全な蚊除け商品開発ブランド～ |
| 準グランプリ | 静岡県立藤枝北高等学校 | 天然糞菌(こうじきん)による発酵の町プロジェクト～米の花を紡ぐ物語～ |
| 審査員特別賞 | 渋谷教育学園渋谷高等学校 Yokohama International School British School in Tokyo | 離島で Volongé ～Volontaire et Voyage～ |
| | 早稲田大学高等学院 | なびにばる |
| | 四條畷学園高等学校 | 子ども達に愛を・・・☆ |

※上記のほか、①北海道大谷室蘭高等学校、②京都府立桂高等学校、③相生学院高等学校明石校、④兵庫県立播磨農業高等学校(ほか沖縄県立美来工科高等学校、沖縄県立コザ高等学校、沖縄県立美里高等学校、沖縄県立中部農林高等学校)、⑤山口県立柳井商工高等学校の5組のプランが優秀賞を受賞

応募した高校生の声

- 様々な困難にぶつかりましたが、一つの目標に向かって仲間と協力し、お互いの知恵を振り絞って解決に導くという素晴らしい経験をする事ができました。
- 一から十まで自分で行動し、調査、プランをまとめ上げるということは大切な作業で、自らを成長させてくれるということがわかりました。



グランプリを受賞した三国丘高等学校

応募した先生の声

- 課題を解決していく過程で、対話やリサーチを繰り返し、プランを練り上げるといった経験ができたことで、深い学びが得られ生徒が成長した。
- 生徒が地域資源と社会問題に目を向ける一助となると共に、系統立ててプランを作ることの楽しさと実現性を考えるよい機会となった。
- 生徒が将来の仕事について、積極的に考えるようになった。



プレゼンの様子(相生学院高校明石校)

※プレゼンテーションの様子(動画)については、日本公庫HP (<http://www.jfc.go.jp/>)にてご覧になれます。

(参考2) オンライン講座でプラン作成をサポート

「gacco」によるオンライン講座

前回に引き続き、ビジネスプラン作成に必要な基礎知識を学べる無料オンライン講座が開講される予定です。

| | |
|-------|---|
| 講座名 | 「ビジネスプランをつくってみよう」 |
| 開講時期 | 平成 29 年 5 月～10 月(予定) |
| 担当講師 | 武蔵大学 高橋 徳行 教授 |
| 講座特徴 | ・身近な事例を用いた分かりやすい内容 ・自ら学習できるようにワークも準備 |
| U R L | http://gacco.org/ |

(参考3) Facebook を活用した最新情報の発信

グランプリ専用 Facebook ページ

高校生ビジネスプラン・グランプリに関する最新情報などが発信されています。出張授業の様子なども投稿していますので、是非ご覧ください。

U R L : <http://www.facebook.com/grandprix.jfc>